

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

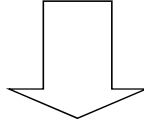
事業名	国際成人力調査		担当部局庁	生涯学習政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～未定		担当課室	政策課 調査統計企画室		政策課長 藤野 公之		
会計区分	一般会計		政策・施策名	政策目標 1 4 豊かな国際社会の構築に資する 国際交流・協力の推進 施策目標 1 4-2 国際協力の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	各国の成人が日常生活や職場で必要とされる技能を測定することを目的とし、OECDで開発・実施される国際成人力調査の結果を用いて、我が国における成人の技能と教育・職業訓練との関係を分析するとともに、OECD諸国と相対的に比較分析し、我が国の生涯学習や学校教育に関する政策の立案に活用する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	OECDが開発する、各国の16歳から65歳を対象とした「読解力」、「数的思考力」、「ITを活用した問題解決能力」及び調査対象者の属性に関する調査である「国際成人力調査」へ参加する。 参加国は、OECD加盟国等24か国の予定である。2010年に予備調査を実施、2011年に本調査を実施した。2013年には国際報告書が出版される。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	69	59	58	58	43	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
	計		69	59	58	58	43	
	執行額		65	56	58	-	-	
執行率 (%)		94.2%	94.6%	98.7%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	【定量的成果指標】本事業は、OECDが開発する「国際成人力調査」への参加に必要な経費であり、その費用は一定の計算に基に拠出額が定められていることから、定量的な成果指標を示すことは困難。		成果実績	-	国際成人力調査の予備調査実施	国際成人力調査の実施	国際成人力調査のデータ提出及び集計、分析の実施	OECDにより国際成人力調査の公表(10月)
	【定性的成果指標】OECDにおいて、国際成人力調査が実施されていること。		達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	【定量的成果指標】本事業は、OECDが開発する「国際成人力調査」への参加に必要な経費であり、その費用は一定の計算に基に拠出額が定められていることから、定量的な成果指標を示すことは困難。		活動実績 (当初見込み)	-	OECDの参加国会議への出席	OECDの参加国会議への出席	OECDの参加国会議への出席	OECDの参加国会議・研究会合への出席
	【定性的成果指標】OECDにおける国際成人力調査の参加国会議への出席							
単位当たりコスト	本事業は国際成人力調査に参加するための経費を拠出金として支出するものであり、単位当たりコストの算出に なじまない。		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	4.0百万円	4.0百万円	(拠出金減額理由) 日本は一年遅れて拠出金を支払っているため、平成26年度では2013年の拠出金を支払う。当該拠出金額は、「国際成人力調査」の本調査が2012年に終わっており、2013年は分析が主な事業内容となっているため、減額されている。				
	ユネスコ事業等拠出金	54.1百万円	34.7百万円					
	庁費	-	4.1百万円	(庁費増額理由) 世界で初めての大規模な成人力調査である「国際成人力調査」の第1回国際報告書がOECDから出版されるため、英語版及び日本語翻訳版の国際報告書を購入する。 また、調査結果をテーマ別により詳しく分析した「国際成人力調査 テーマ別報告書」がOECDから出版されるため、英語版のテーマ別報告書(3種類)を購入し、日本語翻訳を行う。				
	計	58.1百万円	42.6百万円					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、OECDが開発する「国際成人力調査」への参加に必要な経費であり、その費用は各国のGDPを基に拠出額が定められている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	本事業は、OECDが開発する「国際成人力調査」への参加に必要な経費であり、その費用はOECDへ支払われる。経費については、参加国の集まる会合において各国のGDPを基に適切に決定されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	本事業は、OECDが行っており参加国がデータ提供など様々な点に参画している。当調査で得られる成果物は、教育関係機関を始め広く一般にも利用できるよう、ホームページに掲載するなどの活用を図る。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>本事業は、我が国の成人が社会人として必要な基本的能力をどの程度身につけているかについて、OECD諸国と相対的に比較分析するとともに、教育行政等への基礎的データを取得し施策立案に資することを目的としている。当事業は、OECDが実施しており、その必要経費については、OECDの参加国会議において、各国のGDPの比率をもとに拠出金が決定されているため、各国の予算事情を反映することが困難であることからOECDの会議で決定された拠出金を準備する必要がある。今後も引き続き、事業の重要性や長期継続の観点から、その推進を図る必要がある。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、我が国における成人の技能と教育・職業訓練との関係を分析するとともに、OECD諸国と相対的に比較分析し、もって我が国の生涯学習等に関する政策の立案に活用することを目的に平成21年度から実施している事業であり、事業評価に当たっては事業の必要性の観点等から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業で得られるデータ、成果物はホームページに掲載し、広く一般に公開される予定である点については評価できる。また、各国のGDPの比率をもとに拠出金が決定されることから、予算執行において特に見直す内容もないことから、現行の事業内容を維持していくべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
国際成人力調査 (http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/data/Others/1287165.htm)						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0428	平成23年	0067	平成24年	0075

文部科学省
<58百万円>

本省執行分
職員旅費等 3.5百万円 } を含む

(国際成人力調査への我が国の対応方針等の検討及び
調査の枠組み等に対する我が国の政策的関心事項等
の反映に必要な調整)



【拠出金】

(A)OECD(経済開発協力機構)
<54百万円>

(国際成人力調査の開発等)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.OECD(経済開発協力機構)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
ユネスコ事業拠 出金	国際成人力調査の開発等	54			
計		54	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.OECD(経済開発協力機構)

※拠出金

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	OECD	ユネスコ事業拠出金の支払い	54	—	—